



《研修経過報告》

カンザス大学附属病院、 感染症科専門医研修

The Division of Infectious Diseases,
The University of Kansas Medical Center

内科医 加藤幹朗



2016年度に茨城県厚生連

県北医療センター 高萩協同病院に久々の内科常勤医として1年間勤務させて頂きました。幸いそれが呼び水となり2017年度からは茨城県厚生連、特に水戸協同病院からの協力のもと内科常勤医4名体制をスタートさせる事に繋がっています。これを背景に、私は高萩市からの医師確保支援補助金のもと、2017年7月よりアメリカ合衆国カンザス市にあるカンザス大学附属病院にて2年間の感染症科専門医研修に参加させて頂いております。一般感染症症例の他に、エイズや移植に関連した感染症、そして南米などからの移民を主とした特殊な感染症など、日本では中々出会う機会の無い貴重な症例を日々経験する事ができ、非常にやりがいを感じています。素晴らしい研修の機会を与えた下さった高萩市に深く感謝申し上げますとともに、引き続き更なる研鑽を積み、研修で得た成果を再び高萩協同病院及び高萩市に還元していくことができると考えております。



カンザス大学附属病院



第3回

総務部税務課

主事

大貫 友亮



税務課は納税推進と市民税、固定資産税の3つのグループからなり、主に市税の課税業務や市税証明の発行業務、市税の滞納整理業務を行っています。

私は納税推進グループで市税の徴収を担当して3年目となります。業務内容については、市税の納付が遅れている方に対して文書でのお知らせや電話にて未納がある旨の通知、納めるのが困難であるときの納税相談、また納税にご協力いただけないときには滞納処分等も行っています。日中の電話で繋がらない方には夜間の電話催告を実施しておりますので、ご理解の程よろしくお願いします。

みなさんに納めていただいている市税は高萩市の一般会計(歳入)における3割を占めています。住みよいまちづくりに積極的に参加するためにも、納期内納税のご協力をお願いします。なお、12月29日から1月3日を除いた毎週日曜日の午前8時30分から午後5時15分(正午から午後1時は除く)は市民サービスコーナー税務課窓口を開設しております。期限を過ぎた納付書はコンビニエンスストアで使用する事ができません。平日お仕事等があり、納税するのが難しい方はご利用ください。

生涯現役 いきいき元気

“みんな病気をしないで、元気でいよう！”

小島団地の『ラジオ体操の会』は、月～土曜の午後4時からサンスポーツランド高萩で活動しています。家事の合間に参加できるよう夕方に実施しており、日曜・祝祭日と雨の日はお休みです。

「団地内に救急車が来ると、音が響いてみんな心配になる。だから、みんな病気をしないで、元気でいよう！」とご近所さんや散歩をしている人などに呼びかけて10年程前から活動をはじめ、現在の参加者は10～15名ほど。会費も会則もなく飛び入り参加もできる自由な集まりなので、日によって参加人数も違うそうです。

この日の最高齢参加者の吉田品枝さん(85歳)は「ずっと元気であるために、できる範囲の運動を自分なりに続けていきたい。体操でみんなと顔を合わせるとパワーをもらえます。」と笑顔。取りまとめ役の渡辺幸人さん(76歳)は「ラジオ体操の会は誰でも参加OK！子連れの方や団地外の方も大歓迎です。サンスポはとても良いところなので、ウォーキングがてらに参加してくれる人が増えたら嬉しい。」とお話されました。



ラジオ体操の会のみなさん
(小島団地)